

未来を見据えた、あなたの研究を支える技術

仕事関数・イオン化ポテンシャルを大気中で測定可能【有機EL 討論会 第16回業績賞】を受賞

Model: AC-2S series

大気中光電子
収量分光装置

AC-2S Pro α
AC-2S Pro β

展示会場で
デモ測定を
実施！

Model: FAC-2

《JASIS 出展社セミナー情報》
9月4日（木）13:30 - 14:00 TKP 会場 No.7 号室

下記の用途で実績多数！

●有機デバイスの薄膜特性評価

●全固体電池、Li-ion 電池等の電極触媒粉末の表面特性評価

●ペロブスカイト太陽電池材料の電子状態測定

理研計器株式会社

本社
営業本部
ホームページ

〒174-8744 東京都板橋区小豆沢2-7-6
TEL 0570-001939 FAX (03)3666-1174
https://www.rikenkeiki.co.jp/

QRコード

QRコード

JASIS 2025

ブース No. 7B-201

HIRANUMA

滴定/水分測定
のことなら

製造

株式会社 HIRANUMA

〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町1739
https://www.hiranuma.com/

販売

株式会社 日立ハイテクアナリシス

〒105-6411 東京都港区虎ノ門1-17-1 虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー
https://www.hitachi-hightech.com/han/

JASIS2025

日立ハイテググループブース内7B-901

【出展社セミナー】
9/3（水） 14:00～14:30
●TKP東京ベイ幕張ホール No.8号室
知って納得！カールフィッシャー水分測定のポイント！
試薬選択とセルのメンテナンス

最先端科学・分析システム&
ソリューション展

JASIS 2025

あす開幕
幕張メッセ

ごあいさつ

日本科学機器協会 会長
(英弘精機 社長)

長谷川 壽一

「AI」テーマにマッチング

9月3日から5日まで、分析機器と科学機器メーカーが一堂に会す「JASIS 2025」が、千葉県美浜区の幕張メッセと近隣の施設で開催される。来場者と出展社の交流を促進する展示・企画だけでなく、さまざまな社会課題を科学技術の観点から解決することに焦点を当てたセミナー、人材育成を強力に推進する教育プログラムなど、充実したコンテンツを提供する。

主催は日本分析機器工業会（JAIMA）と日本科学機器協会（JSIA）。開場時間は10時から17時まで。入場は無料で、事前登録制。会場では最新版「分析機器の手引き2025（DVD版）」と「科学・分析機器総覧2026」製品カタログを無料配布する。また10月31日まではオンラインで「JASIS Web Expo」が開催されている。リアルとオンラインによるハイブリッド展示会として、新製品・新技術だけでなく、分析・計測の総合的なソリューションを発信する。

9月3日から5日まで、分析機器と科学機器メーカーが一堂に会す「JASIS 2025」が、千葉県美浜区の幕張メッセと近隣の施設で開催される。来場者と出展社の交流を促進する展示・企画だけでなく、さまざまな社会課題を科学技術の観点から解決することに焦点を当てたセミナー、人材育成を強力に推進する教育プログラムなど、充実したコンテンツを提供する。

「JASIS 2025」は、2023年比1.3倍となる2万1918人の来場者数を記録しました。出展社数も60社以上増え、407社に達するなど、コロナ禍となった20年以降で最多となりました。JASIS 2025はこれをさらに上回る出展社数440社、来場者数2万4000人を見込んでいます。

今年は出展社から300件超のセミナーが行われるほか、食品や先端材料、量子、ライフサイエンスなどの各領域において、第一線で活躍する講師陣が講演します。また「ライフサイエンスゾーン」を新たに設け、バイオ計測サイエンスとAI（人工知能）をテーマに、バイオ産業における分析や計測に関するニーズをマッチング機能を導入し、来場者向けサービスを強化。来場者の課題から出展社情報ならびにセミナー情報などをリコメン

「JASIS 2025」は、「測る」が支える未来の社会をテーマに掲げ、今年はその「五感で感じる『学び場』」というコンセプトを加えています。バーチャルと融合し、さらに進化したJASISにおいて、先端技術への知見をより深く、新たなビジネス機会の拡大につなげていただければ幸いです。

日本科学機器協会は今年、創立80周年を迎えました。11月に創立80周年記念祝賀会を開催し、来年3月に80年史を発行する予定です。創立時に46社だった会員数は約24倍になりました。これからも日本の技術革新の基礎を支え、産業発展と経済成長に貢献してまいります。

分析機器、科学機器メーカーが一堂に会する「JASIS 2025」が、9月3日から5日までの3日間、千葉県美浜区の幕張メッセと近隣の施設で開催される。来場者と出展社の交流を促進する展示・企画だけでなく、さまざまな社会課題を科学技術の観点から解決することに焦点を当てたセミナー、人材育成を強力に推進する教育プログラムなど、充実したコンテンツを提供する。

主催は日本分析機器工業会（JAIMA）と日本科学機器協会（JSIA）。開場時間は10時から17時まで。入場は無料で、事前登録制。会場では最新版「分析機器の手引き2025（DVD版）」と「科学・分析機器総覧2026」製品カタログを無料配布する。また10月31日まではオンラインで「JASIS Web Expo」が開催されている。リアルとオンラインによるハイブリッド展示会として、新製品・新技術だけでなく、分析・計測の総合的なソリューションを発信する。

JASIS 2025には約440社・団体が出展する（JASIS 2024）

ごあいさつ

日本分析機器工業会 会長
(堀場製作所 社長)

足立 正之

「AI」名称変更し、約310テーマにおよぶセミナーを実施。新製品・新技術にとどまらず、分析・計測の最新リユースを発信いたします。

今年「五感で感じる」学び場をコンセプトに、リアルな体験から得られる付加価値を追求し、会場レイアウトを刷新いたしました。回遊性を意識し、来場者と出展社の交流の促進を図ります。

またオンライン展示会「JASIS Web Expo」は、AI（人工知能）を活用し、継続企画であるJASIS トピックスセミナーでは、Lab DX、先端材料、環境、量子、ライフサイエンス、食品の6分野において、社会課題に即した注目テーマを展開。会場内のJASIS スクエアでは、「Lab DXゾーン」「ライフサイエンスゾーン」「インターナショナル」「ガバナンス」「エネルギー」の三つの展示コーナーを二つのエリアに分けて展開し、来場者の交流の場を創出します。

プレゼンステージではLab DX関連プレゼンテーションやトピックスセミナー連携講演、出展社によるフラッシュプレゼンテーションを実施。短時間で魅力ある情報を発信します。JASISは「さまざまな社会課題を、最新の分析・計測・検査技術により解決すること」を理念とし、今後も多様な最新情報の発信に努めてまいります。ぜひ、幕張メッセの会場にご来場いただき、JASISの魅力を感じていただきたいと思います。

9月3日から5日まで「JASIS 2025」を幕張メッセで開催いたします。展示ブースは4ホールを使用し、出展社は約440社、展示小間数は昨年を上回る1280小間となります。隣接するATC P東京ベイ幕張ホールでは、従来の「新技術説明会」を「出展社セミナー」として刷新いたしました。回遊性を意識し、来場者と出展社の交流の促進を図ります。

またオンライン展示会「JASIS Web Expo」は、AI（人工知能）を活用し、継続企画であるJASIS トピックスセミナーでは、Lab DX、先端材料、環境、量子、ライフサイエンス、食品の6分野において、社会課題に即した注目テーマを展開。会場内のJASIS スクエアでは、「Lab DXゾーン」「ライフサイエンスゾーン」「インターナショナル」「ガバナンス」「エネルギー」の三つの展示コーナーを二つのエリアに分けて展開し、来場者の交流の場を創出します。

プレゼンステージではLab DX関連プレゼンテーションやトピックスセミナー連携講演、出展社によるフラッシュプレゼンテーションを実施。短時間で魅力ある情報を発信します。JASISは「さまざまな社会課題を、最新の分析・計測・検査技術により解決すること」を理念とし、今後も多様な最新情報の発信に努めてまいります。ぜひ、幕張メッセの会場にご来場いただき、JASISの魅力を感じていただきたいと思います。

HORIBA

JASIS 2025

JASIS 2025 HORIBAブースでは、新製品や最先端のアプリケーションとともに、自動化やDXによる分析データ利活用、プロセス制御モニタリングなどを活用した未来を創るオーケストレーション技術をご紹介します。ぜひ会場でご確認ください。

NEW 実演

レーザー回折・動的画像式 粒子径・形状解析装置
Partica

NEW

ビデオレート FLIM カメラ
FLIMera

Coming Soon

ポータブル水素発生器
OPGU Series

実演

卓上型 LAQUA 専用
オートサンプラー

実演

ラマンイメージング装置
LabRAM Soleil

実演

微小部 X 線分析装置
XGT-9000 Expert

自動化が導く革新、「つなぐ」が創る未来

2025 年 9 月 3 日 Wed. ～ 5 日 Fri.

幕張メッセ 国際展示場 5 / 6 / 7 / 8 ホール

ブース No. 8A-901 および「びらり京都」にも出展します

株式会社堀場製作所 株式会社堀場アドバンステクノ 株式会社堀場エステック 株式会社堀場テクノサービス

EKO

熱の流れが見えてくる

粘度測定の世界標準
ブルックフィールド粘度計

B型粘度計 最新モデル
DV2Plus

液体の
糸引き問題を評価

伸長粘度計
FV-30

JASIS 2025

弊社ブース No. 8A-201

「粒子分散性に関する物性評価装置のご紹介～塗料・スラリー・ペースト・分散系電池材料の新しい評価手法～」9月3日（水）11:00～11:30 会場：TKP（旧アパ）会場 No.8

「新製品 小型熱流センサーのご紹介～熱の流れが見えてくる（熱流評価）～」9月3日（水）15:30～16:00 会場：幕張メッセ会議場 103 会議室

「屋内外でのエアロゾル測定～ナノ粒子・ブラックカーボン・バイオエアロゾルの測定機器と導入事例～」9月3日（水）15:30～16:00 会場：幕張メッセ会議場 103 会議室

「ペロブスカイト太陽電池の評価～製造・開発工程での評価から完成後の性能評価まで～」9月3日（水）15:30～16:00 会場：幕張メッセ会議場 103 会議室

「B 型粘度計の基礎講座～B 型粘度計（回転粘度計）の原理、正しい測定のコツ～」9月4日（木）10:30～11:00 会場：幕張メッセ会議場 101 会議室

「パーツ表面の汚れ残りの洗浄性・清浄度や、洗浄液の評価手法～ポータブル装置で現場での測定も～」9月4日（木）10:30～11:00 会場：幕張メッセ会議場 101 会議室

英弘精機株式会社

www.eko.co.jp | info@eko.co.jp

QRコード

TOADKK

分析業務の省力化を
サポート

東亜ディーケーケーは、総合計測器メーカーとして
社会と環境に貢献する技術を提供します。

化学・分析分野

環境分野

食品分野

薬品・化粧品
香料分野

自動滴定装置
AUT-801

ターンテーブル
TTT-710

イオンクロマトグラフ
ICA-7000

ポータブル重金属分析計
Kemio

吸光光度計
DR3900

JASIS 2025

東亜ディーケーケーブース
No. 7B-501
(7ホール)

出展社セミナー 会場: TKP (旧アパ) 東京ベイ幕張ホール

9月3日(水)
14:00~15:00

水質測定基礎セミナー
~pH、ORP、電気伝導率、DO測定の基礎~

9月4日(木)
12:00~12:30

自動滴定装置の基礎セミナー
~滴定装置の使い方、コツについて紹介~

9月5日(金)
11:30~12:30

イオンクロマトグラフ(IC)
基礎セミナー
~分離の基本から、高感度測定まで~

東亜ディーケーケー株式会社

<https://www.toadkk.co.jp/>

本 社 / 〒169-8648 東京都新宿区高田馬場1-29-10 TEL.03(3202)0219

●東京:03(3202)0226 ●大阪:06(6312)5100 ●札幌:011(726)9859 ●仙台:022(353)6591 ●千葉:0436(23)7531

●名古屋:052(485)8175 ●広島:082(568)5860 ●四国:087(831)3450 ●九州:093(551)2727

SHIMADZU
Excellence in Science

これからの時代をリードする注目製品を多数展示します!
ぜひ島津製作所のJASISブースにお越しください!

NEW 高速液体クロマトグラフ質量分析計
LCMS-8065XE

極微量成分の定量分析を新たな次元へ引き
上げる高性能なトリプル四重極質量分析計で
す。超高速測定技術であるUFTechnologies
をさらに進化させ、優れた分析精度と生産性
の向上を実現し、ラボの未来を支えます。

NEW 走査電子顕微鏡
SUPERSCAN™ SS-3000

圧倒的な使いやすさで観察・分析のワーク
フローを革新する走査電子顕微鏡です。
約20種類の分析オプションに対応できる
拡張性と、専用ソフトウェア「Essence」による
高い操作性を実現しています。

NEW ガスクロマトグラフ
Brevis™ GC-2050

機能追加や前処理装置の接続でGX分野向
けにラインナップを拡充しました。装置利用
者の省エネ意識を高めるため、GCとして世界
で初めて、運転中の累計CO₂削減量を可視化
します。

NEW エネルギー分散型蛍光X線分析装置
ALTRACE

X線光学系と信号処理系の設計を一新して、
微量無機元素の高感度な測定を実現しまし
た。業界最高クラスの高い測定感度で業務
効率化と食品・環境分野の安全性向上に
貢献します。

JASIS 2025

2025.9.3[水]-9.5[金]
幕張メッセ国際展示場 10:00-17:00
島津ブース: 8B-701

島津製作所の特設サイトはこちら!
<https://www.an.shimadzu.co.jp/topics/jasis/jasis.htm>

株式会社 島津製作所 分析計測事業部

<https://www.an.shimadzu.co.jp/>

『測る』が支える未来の社会

JASIS

JASISスクエア内「LabDXゾーン」が見どころの一つ

アジア最大級総合展

「JASIS」はJAIMA主催の「分析展」とJASIA主催の「科学機器展」が、2010年に「分析展・科学機器展」として共同開催。12年に名称を「JASIS」に統一し、米国のピッツコン、欧州のアナリティカと並ぶアジア最大級の研究・分析・試験・検査に関する総合展として存在感を高めている。今回の展示会規模は444社・団体、1280小間。

リアルな体験から付加価値

分析機器や科学機器は、製薬、ライフサイエンス、新材料などの最先端の研究・開発などに欠かせない重要なツール。JASISは「測る」が支える未来の社会をテーマに掲げ、分析機器や科学機器・装置をはじめ、分析機械部品、コンポーネント、試験機器・装置、環境機器や工業用計測器、生産プロセス機器・装置などを紹介する。

五感で感じる、学び場

今回は「五感で感じる学び場」をコンセプトに、リアルな体験から得られる付加価値を追求して、会場のレイアウトや企画、セミナーなどを一層充実させている。来場者特典として最新版「分析機器の手引き2025(DVD版)」(各日先着300人)と「科学・分析機器総覧2026」製品カタログを無料配布する。

444社・団体
1280小間

講演・セミナー

JASISでは多種多様な講演・セミナーも見どころ。JASIS Schoolは、分析・科学機器業界注目のトピックスに教育プログラムを展開し、人材育成を推進する。物質管理課の石田宏美課長補佐らが登壇する。昨年、本格稼働した「JASIS School」は、分析・科学機器の基礎知識を学べるノウハウ系セミナー。学生、新入社員、新規配属者など業界初心者を対象に教育プログラムを展開し、人材育成を推進する。出展企業の技術者が、新製品や新しい技術などについて最新情報を発信する「新技術説明会」は「出展社セミナー」へと名称を変え、国際会議場とTKP (旧アパホテル&リゾート) 東京ベイ幕張ホールで行われる。3日間で約84社・309テーマが用意され、新製品や新技術、分析・測定に関する基礎からノウハウまで、分析・理化学機器に関する情報が紹介される。

人材育成を推進する「JASIS School」

Rigaku

視るチカラで、
世界を変える

“一歩先”を体感する、
リガクのイノベーション

今年のリガクブースでは、フラッグシップ機をはじめとした実機展示やデモ測定、新技術の紹介を通じて、X線分析のパイオニアならではの“一歩先”の技術をご体感いただけます。さらなる技術革新と品質向上のヒントを、ぜひ見つけに来てください。

出展内容詳細はJASIS特設ページへ

JASIS 2025

分析相談予約受付中!
rigaku.com/jasis2025

■出展社セミナー

■ブースセミナー

■実機展示

■デモ測定

リガクブース 5A-801

幕張メッセ国際展示場 (5ホール入って直進)

JASIS 2025

Co-creating Innovator

最先端テクノロジーに挑戦するお客様と
イノベーションを共創する
グローバルリーダーをめざして

Semiconductor

Life science

2025年9月3日~5日 幕張メッセ 国際展示場5ホール ブースNo. 5B-901

JEOL

日本電子株式会社

〒196-8558 東京都昭島市武蔵野3-1-2 TEL:(042)543-1111(大代表)

超高感度 VOC モニター

JASIS 2025 小間番号 7A-502

ppbRAE3000+

測定範囲：1ppb～9999ppm
分解能：1ppb
応答時間：3秒未満（T90）

篠原電機株式会社
TEL: 06-6358-2657 FAX: 06-6358-2351
E-mail: rae@shinohara-elec.co.jp URL: www.shinohara-elec.co.jp

積層混合エレメントで高効率3次元混合・分散・攪拌

JASIS2025 ニクニブース 7A-505

液液混合 **気液混合**

短い配管距離で高い混合能力

多彩で高い攪拌能力

ニップルミキサー NiM **リングミキサー RiM** **攪拌翼 RaM** **攪拌子 RiS**

説明&デモ動画

株式会社 **ニクニ** 【本社営業部】〒213-0002 神奈川県川崎市高津区二子5-8-1 第3井上ビル2F TEL: 044-833-1121/FAX: 044-833-6482
【営業所】名古屋／大阪／福岡／山形／福山 https://www.nikuni.co.jp

WebExpo 開催中 10月31日まで

JASIS WebExpoは今回で9回目を迎えた。昨年からオフィシャルサイトと統合、今年はよりシンプルでアクセスしやすいデザインにした。過去最多となる約400社が出演して開催中で、会期は10月31日まで。

9月中旬からはJASIS2025での人気講演・セミナー動画を公開する予定となっている。生成AIを活用したマッチング機能を導入し、来場者向けのサービスを強化した。いくつかの質問に答えるとおすすめの出展社やセミナー情報などをもらうことができる。

生成AIビジネスマッチング（ウェブ画面）

JASIS

9月3日～5日／幕張メッセ

堀場製作所

堀場製作所は粒子径分布測定と画像による形状解析を同時に行う新製品「レーザー回折・動画像式 粒子径・形状解析装置 Partica」を紹介する。湿式・乾式だけでなく、高濃度などさまざまな状態の試料に対応する。また、分析の自動化やオンライン・オンライン化による省化・省力化技術に加え、前処理装置や生産設備を統合するシステムオートレーションを提案する。

先端分析装置の実演や技術者と直接相談ができる「Analytical Solution Plaza in JASIS」ゾーンを拡大し、来場者に「はかる」体験を提供する。

東亜ディーケーケー

東亜ディーケーケーは独自のコア技術「電気化学センサ」を用いた信頼性の高い水質分析計を紹介する。ターンテーブル「T-T710」は、多検体の連続自動測定に対応。用途に応じて選べる4種のテーブルをラインアップ。オプション追加で最大100検体まで対応できる。卓上型水質計や自動測定装置と接続でき、品質管理や環境分析業務の省力化を実現する。

出展セミナーでは「pH・ORP・電気伝導率・溶存酸素の水質測定基礎セミナー」「自動測定装置基礎セミナー」「イオンクロマトグラフ基礎セミナー」の3テーマについて発表を行う。

理研計器

理研計器は産業用ガス検知警報器の総合メーカー。研究から開発、生産、販売、メンテナンスまでを自社で行う。会場では大気中光電子収量分光装置「ACUS Pro」を実機展示する。大気中で仕事関数・イオン化ポテンシャルを、約5分で測定できる。ペロブスカイト太陽電池や全固体電池の研究開発で活躍が期待される。

また、ポータブル型6成分ガス検知器の最新機種「GX-6100」も出品。可燃性ガス、酸素などに加えて、PIDセンサーでVOC（揮発性有機化合物）の検知が可能。化学物質のリスクアセスメントにも活用できる。

島津製作所

島津製作所のガスクロマトグラフ「Breviss GC2050」は、高い基本性能と大幅な小型化を実現した。多様な前処理装置・検出器との組み合わせをサポートし、幅広い顧客ニーズに応える。食品・化学・環境・製薬・石油化学、新エネルギー、グリーン・トランスフォーメーション（GX）などさまざまな分野で利用可能。装置の利用状況を自動学習してガス・電力を削減する「ECOアイドリング機能」を新たに標準搭載し、業界に先駆けてCO₂削減量の可視化を実現した。GX分野を重点領域として「トータルソリューション提供企業」を目指す。



JASIS 2024には約2万2000人が来場した

HIRANUMA

HIRANUMAは日立ハイテクグループ内、測定と水分測定、TOC測定のソリューションを提供する。自動測定装置「COM全シリーズ」、水分測定装置「MOICO/MOIVO-1A9」、全有機炭素測定装置「TOC-2300」を実機展示する。

3日の出展セミナーでは、「知って納得！カルフィッシャー水分測定のポイント」試験選択とセルのメンテナンスと題し、サンプルに適した試薬の選定および測定方法、問い合わせの多いセルのメンテナンス方法など、水分測定を上手に行うためのポイントを伝える。

篠原電機

篠原電機は各種ガス検知器関連を取り扱う代理店、販売からメンテナンス対応まで行っている。会場では揮発性有機化合物（VOC）ガスを測定する定置型やポータブル型のガス検知器をはじめ、安全確保に欠かせない各種成分測定用のガス検知器を出品する。

また今回は「硫化水素除去装置」も披露。硫化水素ガスは下水処理場や地熱発電所で発生し、電子機器の腐食を引き起こす。これまでは高価な除去装置の設置や頻繁な機器交換で対策する必要があった。同装置は高性能フィルターでガスを吸着し、故障リスクの低減とコスト削減に貢献する。

日本電子

理科学・計測機器メーカーの日本電子は、汎用装置からハイエンド装置までの幅広いラインアップのほか、半導体やライフサイエンス、電池、サステナビリティなど、強みを生かした分野別アプリケーションを提案する。装置のシェアリングやサブスクリプション、レンタルプランなど、新たなサービス事業についても紹介する。

出展者セミナーでは最新の技術動向や装置オペレーションのノウハウ・テクニクなどについて発表する。実機展示では、昨年発売した新型の冷却クロスセクションポリッシャー「TB-19550 CCP」を出品する。

日本分光

日本分光は新製品のマルチチャンネル赤外線顕微鏡「IRT-7X」と旋光計「P-4000」を出品する。IRT-7Xは16チャンネルリアルタイム検出器と信号の高速並列処理により、1秒間に1600スペクトルを測定しつつ観察画像とケミカルイメージを重量表示。未知試料の組成分布を瞬時に把握できる。

P-4000はナトリウムランプでの測定と試料の高精度温度制御により日本薬局方準拠の高い信頼性を実現。GX対応ソフトウェアや気泡が入りにくい新型セルなど、使いやすさにも配慮した。会場ではIRT-7Xの高速測定とP-4000の操作性を体験できる。

英弘精機

英弘精機は「インク・塗料」「製薬・製剤」「食品・化粧品」「バッテリー・太陽電池」「日射・大気観測」の領域に向けた製品展示を行う。

インク・塗料は新製品の粘度計、伸長粘度計、接触角計をはじめ、粘度・粘弾性、レオロジー特性の各種測定装置、製薬・製剤は日本薬局方準拠の粉体流動性測定、薄層クロマト装置を出品する。食品・化粧品では食感などの数値化にテクスチャーアナライザー、溶液の安定性評価装置を展示。日射・大気観測領域はペロブスカイトをテーマに日射計、水分計、また新製品の熱流センサーやナノ粒子センサーなども紹介する。

ニクニ

ニクニは積層混合エレメント型ミキサー「MSE+」を出品する。スタティックミキサータイプは配管に設置し、短い距離ながら高い混合・分散能力を発揮する。気体・液体において濃度調整、希釈、エアレーションなどさまざまな用途での活用が期待される。

同様のエレメントで構成される攪拌翼、攪拌子も高い攪拌能力を持つ。ピーカーや試験管、タンクなどで短時間で容器全体をムラなく攪拌できる。ミキサーポンプを発展させセルロースナノファイバー（CNF）にも対応する分散モジュール、超小型定量電磁ポンプや超小型脱気装置のデモ展示も見てもらいたい。

リガク

リガクは「視るチカラで、世界を変える」をビジョンに掲げ、市場課題解決ニーズに応える革新的な分析装置と技術を紹介する。会場ではフラッグシップ機の新製品「X線回折装置「Smart Lab」の実機をはじめ、今年初公開となる装置を多数出品。さまざまな高分子材料の評価に最適な「Dicerfer X」、熱重量・示差走査熱量測定装置「STAvesta」、新型微小部蛍光X線装置「Qualiana」を展示する。セミナーでは基礎知識からX線分光法などの最新技術の提案まで「一歩先」を体感する、リガクのイノベーションを発信する。

JASCO

JASIS 2025

2025年9月3日（水）～5日（金）
会場：幕張メッセ

New

旋光計
Polarimeter
P-4000

マルチチャンネル赤外線顕微鏡
Multichannel Infrared Microscope
IRT-7X

知見と経験を活かし「測る」

■出展機種

フーリエ変換赤外分光光度計／赤外顕微鏡／レーザラマン分光光度計／バームトップラマン分光光度計／紫外可視近赤外分光光度計／分光蛍光光度計／旋光計／高速液体クロマトグラフ／超臨界流体抽出システム／マルチユース質量分析計／各種付属品・消耗品

■出展社セミナー

9月3日（水） 11:45～12:15 TKP会場 No.8
【ラマン】その分析、より良くしませんか？ 分析のプロが伝える最新のラマン分光法のエッセンス

9月3日（水） 14:45～15:15 TKP会場 No.8
【HPLC】SEC(GPC/GFC)測定基礎講座 ～分子量測定の基本とアプリケーションのご紹介

9月4日（木） 14:45～15:15 国際会議場 105室
【UV-Vis-FT-IR】測定の不安、解消しませんか？ 分析のプロが伝える公定法の測定テクニック

9月5日（金） 15:30～16:00 TKP会場 No.2
【FT-IR】その分析、より良くしませんか？ 分析のプロが伝える最新の赤外分光法のエッセンス

幕張メッセ 展示ホール6
ブース No.6A-901

JASIS WebEXPO 2025



JASIS WebEXPO 2025
(JASIS へのご登録が必要です)

掲載機種

● 赤外分光光度計 ● FTIR特別付属品 ● レーザラマン分光光度計 ● バームトップラマン分光光度計 ● シェアリングホルダー ● 紫外可視近赤外分光光度計 ● 分光蛍光光度計 ● マルチチャンネル分光光度計 ● 高速液体クロマトグラフ ● コンパクトHPLC ● 超臨界流体クロマトグラフ ● HPLC消耗品 ● ライフサイエンスソリューション

光と技術で未来を見つめる

日本分光

日本分光株式会社

〒192-8537 東京都八王子市石川町 2967-5
TEL 042(646)4111 内
FAX 042(646)4120

日本分光の最新情報はこちらから

<https://www.jasco.co.jp>

日本分光HP

